

三変稻荷神社古墳(川越市)

正面が三変稻荷神社





三さん変べん稻荷神社古墳

(市指定・史跡)

当古墳は、四世紀後半(古墳時代前期)に、この地域の首長墓として築造された一辺約二十メートル余りを測る方墳で、入間郡最古の古墳の一つとされる。近隣から表採された甕龍鏡だりゅうきようと碧玉製石釧へきぎょくせいしきんは、呪術的な首長の権威の象徴として、畿内王権から下されたものである。古墳周溝からは、墳丘を囲うように樹立していた壺形埴輪が出土している。

平成十二年四月指定

川越市教育委員会





4世紀後半の方墳という









さまざまな石造物





遠景より



参考ホームページ

<http://co-edo.cocolog-nifty.com/blog/2008/10/post-7516.html>

http://www.asahi-net.or.jp/~fx3j-aid/kofun/saitama/19_kwge/kosenba2.html

<http://sgkohun.world.coocan.jp/SAITAMA/kawagoe/sanpen.htm>

